

## あ と が き

先月(4月), 米国とフランスを廻ってきました。米国ではBNLの核データセンターでJENDL-3のベンチマークテストの結果を2時間講演して宣伝してきました。また, フランスでは炉物理国際会議での同様のポスター発表をし, JEF-2作成の人々にも, 更に, 追い打ちをかけるように核データ国際協力会議で菊池さんが, JENDL-3の成果を, ENDF/B-VIとJEF-2の完成を前に, 高々と打ち上げました。JEF-2もB-VIももう一息の所ですが, ベンチマークテストをするコミュニティが無いと, SalvatoresもDunfordも嘆いていました。JENDL-3と同じ方法でベンチマークテストをしてくれないかと頼まれる始末でした。それもまたJENDL-3の宣伝になるかと引受けましたが, “JENDL-3がそんなによいなら, もうやることはないということか” という質問も何人かに受けましたか。そうです, その意味は, 今, 減少しつつある核データ人口のベクトルを急激に加速することに成りかねません。

これからの核データコミュニティは, 世界に向けて広げていかねなければ, と思います。日米欧だけでなく, さらに東欧, ソ連, 中国, 韓国, オーストラリア, 南米, インドへと。後者の国の人々からも, JENDL-3は公開ならどうしたらつかえるのか, と熱心な質問を受けました。“核データニュースもそろそろ世界に向けて発行する時期がきた” と思いますがいかがでしょうか。

BNLでは, 深堀さんがJENDL-3以後の高エネルギー領域における核データ作りを元気にエンジョイしていました。9月まで, 奥様とBNL生れの聡恵(あきえ)ちゃんと, 滞在するそうです。また, 奥様の手料理でロボスターを5匹ほど, まさに十分に御馳走になってきました。

編集委員の柴田さんが平成2年5月1日より, OECD/NEA/Data Bankへ高野誠さんと入れ替えに2-3年間の勤務となりました。彼の, パリでの優雅な活躍を期待するとともに, ご家族のご健康をお祈りします。

(高野 秀機 記)

### 編集委員

中川庸雄(委員長, 原研), 浅見哲夫(NEDAC), 喜多尾憲助(放医研), 吉田正(東芝), 柴田恵一(原研), 高野秀機(原研), 中島豊(原研)

## 正 誤 表

「核データニュース」36号に誤りがありましたのでお詫ひし、訂正します。

ページ/行	誤	正
20, 21	(ページが入れ替わっている)	
97/ 5行	「原子力委員会の部屋」	「原子力安全委員会の部屋」

### 投 稿 歓 迎

「テクニカル・コメント」、「読者の広場」への投稿を歓迎します。

#### テクニカル・コメント

核データの研究や利用に携わっている方々からの研究の成果やデータについてのコメントなどを掲載します。内容は、核データに関するものであれば、特に制限はしません。原稿の長さは、1件につき500字詰め原稿用紙で12枚以内(図表も含めて)です。

#### 読者の広場

内容については、特に制限はしません。原稿の長さは、500字詰め原稿用紙で6枚程度にして下さい。

ワープロで仕上げた原稿も歓迎します。原稿の締切は、1月10日、5月10日、9月10日ですが、早めに原研核データセンターにお届け下さい。